

JA東京スマイルだより

ほほえみ

地域に笑顔と豊かな暮らし

2018年
春号
vol.73



第67回関東東海花の展覧会 東京都特別展展示作品

特集

JA自己改革『3ヶ年計画の最終年度を迎えて』

『一輝く農業人— きら星』～地元野菜のおいしさを広めたい～

—輝く農業人—

きら星

地元野菜の おいしさを 広めたい

葛飾区新宿

やはぎ そうご
矢作 倉吾さん

(37)



【プロフィール】 ゴルフ練習場へ毎日野菜を搬入しています

28アールの畑でエダマメやネギなど少量多品目を栽培
趣味は映画鑑賞。父・母・祖母・妹との5人家族。

矢作倉吾さんは、ネギやブロッコリー、エダマメ、近江シヨウガなど少量多品目を栽培しています。27歳まで会社勤めをしていましたが、農地を守らなければという思いと、矢作さんの家では農業のほか、ゴルフ練習場を兼業しており、当時練習場を任されていた叔父が体調を崩したこともあって、農地と練習場の将来を考えた継ぐことを決めました。就農当初はフレッシュ&Uターン農業後継者セミナーを受講したほか、独学で農業を学び、現在はJA東京スマイル葛飾営農研究会に所属し、そ菜部長として活躍しています。

以前は春キャベツなど市場に出荷していましたが、今はJAの直売所への出荷と兼業しているゴルフ練習場で5年前から野菜の販売をしています。練習場では直売所と客層が異なり男性客が多く、売れ筋も違うそうです。練習場帰りに「妻に頼まれて」と言いつて野菜を買う人や近所の人が買いに来ます。取材時に野菜を購入された常連さんが「採れたてでおいしいから、練習後にいつも買って帰る」と話してくれました。「おいしかった」と言ってもらえることが、農業をやっている一番うれしいと矢作さんは言います。地域の人たちに地場野菜のおいしさを知って貰うためにも、練習場での野菜販売の認知度を高めたいと考えています。

矢作さんの作る近江シヨウガは根生姜の品種のひとつで、新生姜よりも大きく辛味と香りが強いのが特徴。葛飾区では殆ど作られていないため希少で、JAの直売所やイベントでの即売会で人気です。
このほか、カリフラワーの一種である

ロマネスコの栽培にも取り組むなど、新しい野菜に挑戦しています。自分で面白いと思ったものを栽培してみることもあり、「前にハバネロを作った直売所に出したけど、年配のお客さんが多く、目新しいのは敬遠されるみたいでダメだった」と苦笑いをしていました。

また、葛飾区が都市農業に対する区民の理解を深めるために毎年実施している収穫体験農園でネギ畑の一部を提供しました。参加者は区画単位で購入し、自分で収穫した野菜を持ち帰り、採れたて野菜の味も体験できるもので、昨年は60組が参加しました。

最後に趣味をうかがったところ、無休である練習場に合わせる毎日野菜を出すので休みはほとんど無く、たまの休みには映画鑑賞や友人とおいしいものを食べに行ったりするそうです。「今は自分の作った野菜を使って料理をするようになりました」と楽しそうに話していました。



葛飾区新宿にあるゴルフ練習所で野菜を販売しています。取材時に常連さんが購入していました。

平成29年度

役員・支部長研修会 意見交換会



挨拶をする
吉田組合長



JA東京中央会企画調整室
岸 康之室長が講演



参加者全員でJA綱領唱和



信用事業譲渡について説明

2月1日、台東区上野の東天紅で「役員・支部長研修会 意見交換会」を開催しました。当日は、常勤・非常勤役員、各地区の支部長、各分会組織の代表者、支店長ら169人が一堂に会しました。

吉田進組合長は冒頭の挨拶で「多くの先人の足跡から地域農業や協同組合にかける思いと活動を振り返り、JAの原点や役割などを検証し、今後の都市農業やJA東京スマイルの在り方を共に考える一つの機会」と話しました。

今回の研修会は「みんなで作ったJAと東京農業」をテーマに掲げ、JA東京中央会企画調整室 岸康之室長に講演をお願いしました。

意見交換会ではJAグループの実情やJA東京スマイルの状況を報告し、各事業の取り組みに対して理解を深めていただきました。

また、横田総合企画常務が信用事業譲渡について総合JA、営農経済JA(信用事業代理店化)、営農経済特化JA(信用事業連合会支店化)の3つの選択肢について説明し、組合員からは「できれば総合的な形で持って行ければ一番良いと思うが、JAとして最終的にどのような方向性を考えているか?」との設問があり、吉田組合長は、「総合JAとして頑張っていく決意で取り組んでいる」と答えるなど活発な意見交換が行われました。

このほか、平成31年度より実施される公認会計士監査についても事業ごとに内部統制の整備を進めており、対応準備を行っている旨を説明しました。

JA教育文化活動セミナーを開催しました

セミナー会場の様子

2月23日と27日の2回で、全役職員を対象にJA教育文化活動セミナーを行いました。このセミナーを通じ農協改革やJA自己改革について役職員が正しい情報や意識を持つことを目的としており、当日は家の光講師 板野光雄氏が「正念場を迎えたJAと教育文化活動の重要性」～「農協改革」の真の狙いに対抗するために～と題し講演しました。

板野氏は「農協改革」でJAが置かれている状況や政府・財界・アメリカの狙いを説明したほか、「JAは組合員をお客さま・顧客としてとらえるのではなく、組合員を「出資者」「利用者」「運営者」として認識し、CS(顧客満足度)を高めるのではなく、MS(メンバー満足度)を追求すべきである。これからのJAにとって若い世代の参画や地域住民・消費者の応援、女性パワーの発揮が必要不可欠であり、「新しい親密な関係性」を築く活動として教育文化活動をJA全体で取り組むべきだ」と話しました。



⑦ レーガン桜



明治45年に日本が米国に寄贈したソメイヨシノが、ワシントンのポトマック河畔に植栽され、世界的に有名になりました。その後、昭和56年にその枝を採取し、桜の里帰りの一環として、レーガン大統領夫人から贈られたソメイヨシノが舎人公園に植えられ「レーガン桜」と命名されました。

⑥ 東京都交通局舎人車両基地



日暮里駅から見沼代親水公園駅を結ぶ日暮里舎人ライナーは舎人公園の地下に約85m×約530mの車両基地があります。車両基地内を見ることは出来ませんが、建物を隠しているような佇まいが秘密基地みたいです。



⑤ ソリゲレンデ



無料で芝滑りを楽しむことができる専用施設。人工芝のコースは初心者コース(斜度16度)と上級コース(斜度20度)の2コース。利用できるのは小学生までの子どもとその保護者となっています。

スタート
日暮里・舎人ライナー
舎人公園駅
ゴール



舎人公園は、東京にありながら広がる空と多様な自然が楽しめる、くつろぎの空間です。みどりや水に恵まれた敷地は現在も造成が進み、最終的な計画では、69.5ヘクタールに及び予定です。(平成28年2月1日現在の公園面積は63.1ヘクタール)



アクセス

- 日暮里・舎人ライナー「舎人公園駅」下車
- 東武スカイツリーライン竹ノ塚駅から東武バス「入谷循環」で「中入谷」下車
- 東武スカイツリーライン西新井駅から足立コミュニティバス「舎人団地行」で「舎人公園東」「舎人公園」下車
- 駐車場(有料)

ここが車両基地に続く軌道です。運が良ければ、ライナーの出入りが見えるかも?



コース
約3km
約1時間

すまいる散歩



今回は23区内で3番目に広い都立舎人公園をお散歩です。(1位は水元公園、2位は葛西臨海公園) 4月上旬に開催される「舎人公園千本桜まつり」では多くの火でにぎわうほか、フィットネス広場や人工芝のソリゲレンデなど、大人も子どもも楽しめる公園です。

千本桜まつり時に撮影

① メタセコイア並木



公園に入ると噴水から大池近くの噴水まで水の流れに沿ってメタセコイア並木が続きます。春から夏にかけて青々とした葉、そして秋には紅葉したメタセコイアを見ることができます。

② 大池



5月下旬にはキショウブとスイレンが満開になります。

大池にはガマやアシが自生し、カルガモなどの鳥類をはじめ、さまざまな魚、昆虫たちのすみかになっています。近くには木道が設置されたショウブ田あり、また、東南の小さな池の周辺には樹木が生い茂り、森林浴やバードウォッチングに最適。なお、一部はバードサンクチュアリとして、野鳥たちの保護区域になっています。(立ち入りはできません)

④ 朝目の広場



日暮里舎人線車庫の上に盛り土をして整備したもので標高は17.5メートルあり、足立区内の地表面では最も高いです。360度の眺望が壮観で、綺麗な夜景やダイヤモンド富士(1月17日頃)が見えることでも有名です。

③ フィットネス広場



ここでは「壁のぼり」や「あしつぼマッサージ」などがあります。

シニアの方たちが、器具を使って運動をしている姿がありました。



毎年4月上旬の土日に「舎人公園 千本桜まつり」が開催されます。JA東京スマイルも出店しており、地元野菜や足立地区女性部づくりの桜まんじゅうなどを販売しています。

※ 舎人公園千本桜まつりの日程については、足立区広報誌やHPなどでご確認ください。



来て! 見て!

直売所紹介

農産物直売所 あだち菜の郷を 紹介します!



地域の皆さまへ新鮮で安心・安全な野菜や花をお届けする直売所として、足立支店駐車場内に2017年6月グランドオープンした『農産物直売所 あだち菜の郷』は、足立直売部会の皆さんが毎朝新鮮地元野菜や花などを出荷しています。1月の初売りには野菜福袋の販売を行いました。また、直売部会では、5月26日(土)に1周年記念として、ご愛顧の皆さまへ日頃の感謝を込めたイベントを企画しておりますので、ぜひ、おこください。職員一同、皆様のご来店をお待ちしております。



あだち菜の郷 外観

住所 足立区中央本町 1-4-2

電話 03-5888-7671

営業時間 10時~16時(売切れ次第終了)

休業日 火・木・日・祝祭日・年末年始

※ 電子マネー・クレジット 利用可能



私たちが
丹精込めて作った
おいしい野菜を
販売しています!

JA東京スマイル



明るい店内

あだち菜の郷からのお知らせ

5月26日(土) 午前10時~

1周年記念イベント開催!!

同時開催
JAふれあいまつり

※ 詳しくは店頭チラシまたは ホームページをご覧ください。

新鮮地場野菜



足立区の友好都市
栃木県鹿沼市の
物産品販売中!

鹿沼そば
(半主軸)
540円

HEALTHY!!
はとむぎ
(ぽんぽん)
300円

はとむぎ茶
(ティーパック)
500円

鹿沼こんにゃく
(12枚)
550円

鹿沼こんにゃく
(4枚)
200円